



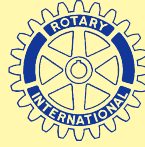
「岩本山公園 撮影:植田眞晴」

VOL. 2754
Rotary International

「原点に帰り実践する」

第2754回例会 2022.10.12

ソング「我等の生業」



富士ロータリークラブ **WEEKLY**

<http://fuji-rc.com/>

例会日:毎週水曜日 12:30
 例会場:ホテルグランド富士
 TEL(0545)61-0360
 事務所:〒416-0913 富士市平垣本町8-1
 ホテルグランド富士内
 会長:池田 正明
 副会長:山下 いづみ
 幹事:佐野 力哉
 副幹事:田邊 登崇

会長挨拶

池田 正明



本日は国際ロータリー2620地区 ガバナー 浅原諒蔵様、佐野和義ガバナー補佐様、地区副幹事 小原秀樹様をお迎えしております。

RI会長のメッセージである「IMAGINE ROTARY」ロータリーの持つ「力と繋がり」によって、世界にもたらされる変化を想像すること。

地区運営方針「絆を深めて、ロータリー活動を再開しよう」と地区目標。

富士ロータリークラブのテーマ「原点に帰り実践する」を再確認し、より意義ある活動を推進していきたいと思っております。

浅原ガバナー本日はご指導宜しくお願い致します。

親睦委員会

田村 洋

会員誕生日	田村 洋	S32.10.17
	加藤 良彦	S42.10.22
家族誕生日	鈴木 喜美子	10.21
	山下 欣枝	10.21
結婚記念日	朝比奈 智之	H9.10.18
	佐藤 昌久	H6.10.23
	佐野 家弘	S42.11.1
入会記念日	植田 眞晴	H21.10.14



お誕生日
おめでとう
ございます

★私のスマイル

池田大祐君 はじめてコロナにかかりましたが、おかげさまで軽度の症状で済みました。元気でいられることの大切さを味わえました。ありがとうございます。

池田正明君 本日はガバナーにお出でいただきありがとうございます。宜しくお願いいたします。

石井大介君 浅原ガバナー様、静岡ロータリークラブ在籍時は大変お世話になりました。今後共宜しく願います。

川村統勇君 瀬戸内漂流の旅へ行ってきました。テレビのない生活、海から見る日の出、日没、とても美しい風景でした。

佐藤昌久君 すごしやすい季節になりましたね。

本日合計 ¥7,000 7月からの累計 ¥92,000

出席報告

田村 洋

2754回

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
32名	32名	11名	21名	65.6%

2751回 9/21確定

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
32名	32名	10名	22名	68.7%

〔ビジター〕 ガバナー 浅原諒蔵様
 地区副幹事 小原秀樹様
 ガバナー補佐 佐野和義様(富士宮RC)



例会プログラム予告

10月26日 夜間例会 ホテルグランド富士 or 昼例会
 11月2日 卓話

ガバナー 公式訪問

国際ロータリー第2620地区
2022-23年度ガバナー

浅原 諒蔵 様



今年度、ガバナーを務めます浅原でございます。本日は富士ロータリークラブを公式訪問させていただく機会を得ましたことに感謝申し上げます。

公式訪問するに当たり、可能な限り合同例会ではなく一つずつ訪問させていただきをお願いをしましたが、それは地区内74クラブあれば74通りの例会の進め方があることを体験したかったということと、各クラブご自慢の美味しい食事を出来るだけ味わいたかったからです。

さて昨年の小林年度に引き続き、私の年度も残念ながらコロナ禍のためPETS、地区研修協議会をリアルで開催できませんでした。特にPETSは各クラブ会長に直接、RI方針やRIテーマについて説明する良い機会となる筈でしたが、適いませんでしたので本日、時間の許す限り丁寧にお話したいと思います。

今年度、ジェニファーRI会長のテーマは「イマジンロータリー」です。これはロータリーといえども時代の流れ、変化に無縁ではなく時代に即したロータリーをイマジンして下さいという呼びかけです。ロータリーの本質は変わらないものの、新しいクラブの設立や受け入れ、DEIといった考え方がそれにあたります。

新しいクラブの設立を提唱するのは従来型のクラブでは、入会を希望しても仕事の都合などで、それが敵わない人達を迎えるための工夫です。そしてRIはDEIを今年度の最優先事項に位置付けしています。ただ多様性、公平さ、インクルージョンと言っても我々、日本のロータリーには理解しづらいと言いますか、馴染みにくいと言った側面がありますが、それを分かり易く話をすることがガバナーの役割と考え、DEIに附いてお話したいと思います。

DEIのD、ダイバーシティ「多様性」の意味を「あらゆる背景を持つ人や、幅広い文化、経験、アイデンティティの人を歓迎します」とRIは説明しており、そして「あらゆる」とは民族、人種、肌の色、言語、宗教等を指す訳ですが、この辺りが単一民族、単一言語の日本の社会にとって馴染みにくい部分ではないでしょうか。

私はこれをもっと日本のロータリー向けに分かり易く「多様性とは、一つは女性会員を増やすこと、二つ目は異業種、これまで自分達のクラブには居なかったような職業分類の人を会員として迎えましょう」と説明しています。会員候補者を企業経営者や弁護士、医者といった

従来からある職業分類ではなく、もっと違う分野に新たな候補者を求めることが、日本のロータリーにとっての多様性と考えます。

「公平さ」に附いては、改めて話すまでもないと思いますので、「インクルージョン」に附いて説明します。RIではインクルージョンを組織に所属する人、すべてを包み込むに受け入れることと定義しておりますが、分かり易く説明しますと、入会して何年が経過したから、あの会員には今年、〇〇を担当してもらおうといった具合に年数で役割を決めることは、インクルージョンに反します。

ロータリーに入会して何年ではなく、その人に適した役割、その人が力を発揮できる役割を担ってもらうことがインクルージョンです。

限られた時間に全てをお話し出来ませんので、ガバナー月信でも説明しておりますので、そちらも参考にさせていただければと思っております。

最後に富士ロータリークラブ様の益々のご発展をご祈念申し上げて、ガバナー公式訪問挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



富士市 ウクライナ避難者のための チャリティーコンサート (2022.10.15(土))

